

チャペル週報

そこで、王は答える。

『はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』

(マタイによる福音書 25:40)



2007 9 25 ~ 9.27 No.12
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

9月25日(火) 院 樋口 進 (宗教センター宗教主事)
神 David Wider (宣教師)
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 秋学期を迎えて 打樋啓史 (宗教主事)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 秋学期を迎えて 中道基夫 (宗教主事代行)
総 加 藤 晃 規 (総合政策学部教授・学部長)

9月26日(水) 神 林 正 樹 (M2)
社 いのちを考える 土井健司 (神学部教授)
法 Christian M. Hermansen (宣教師)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 中 道 基 夫 (宗教主事代行)
理 秋学期礼拝オリエンテーション
総 中 條 道 雄 (総合政策学部教授)

9月27日(木) 神
文 (西宮上ヶ原キャンパス)
社 学院創立記念学部合同チャペル
法 於：中央講堂
経
商
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40 ~ 於 宗教主事室

変わらぬ理念、変わりゆく方途

森 下 洋 一

秋の深まりとともに空は青くすがすがしく澄みわたり、今年も9月28日の創立記念日が近づいてきました。毎年、この日を迎える度に思うのは、われわれ関西学院の変わらぬ理念、マスタリー・フォア・サービスのことにほかなりません。

このスクールモットーが、第4代院長となられたベーツ先生によって初めて提唱されたのは1912年のこと。われらが母校が原田の森に誕生した1889年から、20年余りを経ていました。

人間の生命には一人で生きる個別的側面と他者と分かち公共的側面があり、前者には自修、後者には献身という、それぞれの理想がある。そして奉仕に通じる献身は自修の基礎の上に立って初めて真に効果あるものとなる。このように先生は説かれました。その上で、「人間は社会に奉仕するところに比例して、それだけ偉大と称せられるのである」と、マスタリー・フォア・サービスの本質を示してくださったのです。

以来、今日に至るまで、縁あって関学の門をくぐった何十万もの仲間が、このスクールモットーを拠り所にしながらかつたそれぞれの道を歩んできました。こうした関学ならではの姿は、これから先、いかに時代が移ろうとも、けっして変わることがないと思います。また、変えてはならないと思うのです。

かくの如くマスタリー・フォア・サービスの理念は不変です。けれども、この理念を実践していくための方途は違います。こちらは理念とは反対に、それぞれの時代のありように即して、どんどん変えていかなければなりません。

理念というものは、変わりゆく社会の要請を捉えて実践されてこそ、輝きを増していきます。ですから理念実践のための方途は、常に革新されていかななくてはならないのです。そうでなければ方途はたちまち古ぼけ、それが理念実践の停滞を招き、やがては理念そのものが朽ち果ててしまいます。

不易流行という聖型松尾芭蕉の哲学があります。これに当てはめるなら、理念は不易にして、方途は流行ということになるでしょう。われわれ一人ひとりがマスタリー・フォア・サービスというかけがえのない理念と向き合い、その不易流行について、それぞれの立場でじっくり考えてみたいものです。

9月28日という意義深い日をして、学生諸君が、教師や研究者の皆さんが、学院の運営に当たる経営層が、そして卒業生が、ぜひこれを実行してみようではありませんか。

(同窓会会長)

チェロとピアノのタベ

2004年結成、ドイツで活躍中のデュオによるコンサートです。主に20世紀の音楽に力を入れています。

出演：ミヒヤエル・シュレヒトリーム（チェロ）、北野法子（ピアノ）

日時：10月4日（木）午後5時開演

会場：関西学院会館レセプションホール

主催：関西学院宗教活動委員会・関西学院会館

入場無料（要整理券） お問い合わせ：関西学院会館予約センター(ex:80200)

同日チャペルアワー（10:35-11:05）にもランバス記念礼拝堂においてミニコンサートが開かれます。

ミヒヤエル・シュレヒトリーム（チェロ）

ドイツのレバークーゼンに生まれ、13歳で特別音楽大学生としてケルン音楽大学で学ぶ。1995年、サウスウエストファーレンフィルハーモニーのソリストとしてデビュー。現在はミュンスターシンフォニーオーケストラに属し、室内楽でも活躍。サントク・ペテルスブルグ、ブダペストなどヨーロッパ各地で演奏、2004年に日本でも演奏した。

北野 法子（ピアノ）

大阪音楽大学卒業後、デットモルト音楽大学に留学。ドイツ現代作曲家の初演奏、CDの吹き込み、テレビの出演などで活躍。現在ミュンスター音楽大学で教え、演奏活動もヨーロッパ各地で行われ、1997年より毎年全国各地で演奏。2005年にノルウェーでベルクマン賞を受賞。

秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。

皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月9日（火）～12日（金）

受付場所：吉岡記念館

関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち36人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月13日（土）10時～16時（途中昼休憩有り）

と ころ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

指 導 者：高橋明子、太宰まり 主 催：吉岡記念館宗教センター

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

10/10（水）、10/26（金）18:00～18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進（宗教センター宗教主事）

金曜日 田淵 結（大学宗教主事）